

## ◆創刊にあたって

昨年度、教職員含め文京町キャンパスの美化に取り組んでいただくようキャンパス美化推進マップを策定しました。また、今年度、弘前大学70周年記念キャンパス環境整備を実施し、記念植樹を始め、外国人教師館小公園及び本部庁舎正面花壇等に多年草を植樹し、季節ごとに見所のある憩いと安らぎのキャンパスを創出し、地域の方々にも親んでもらえる屋外空間の形成を図りました。6月下旬からは、上記多年草について、各部においても定期的にお世話するよう割振り分担を策定したところです。

については、文京町キャンパスにおけるさらなる美化の推進に寄与するため、キャンパス美化通信を通じて取組の理解を深め実効性を高めることを趣旨として創刊に至りました。

## ◆今週(7/16(火)～)の重点お世話について

最近、梅雨のせいか雨がよく降るようになりました。(ちょっと前まで降らなかったのに、散水栓を設置したらこれですよ・・・(笑)) そうすると、多年草ばかりでなく雑草も元気付いて大変なことになってきております。景観も良くないので、今週は「シバザクラ」エリアを重点的に草取りしましょう。

シバザクラエリア



(小公園シバザクラ現況)



(拡大)



(小公園シバザクラ(青色)開花時)

こんもりしてるね

うわうわうわ・・・  
雑草が密集してる



シバザクラの開花期は4～5月ですが、開花後も青々してグラウンドカバーになっており見た目に清々しいです。

## ◆今週の花言葉 (シバザクラ)

シバザクラの英名は moss phlox (モスフロックス) = 苔状のフロックスという意味から付けられています。このフロックスは、ギリシャ語の phlogos = 炎を意味する言葉が由来とのこと。

白色や青色系のシバザクラは静かな炎を想像させます。

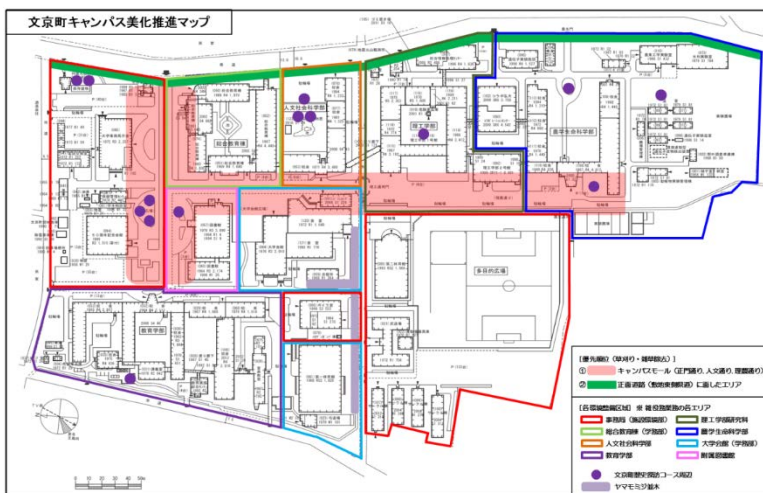
可憐な姿の中に情熱的な思いがあるようなことから、白色や青色のシバザクラは『燃える恋』『きらめく愛』という花言葉で表しています。ちなみに、小公園は青色のシバザクラです。

うらはらな気持ち・・・

シバザクラの中でも濃いピンク色は『私を拒否しないで』という花言葉です。色が艶やかなだけに、積極的なイメージの花言葉ですね。ちなみに、本部前正面花壇は濃いピンクのシバザクラです。

反対に淡いピンク色のシバザクラは『臆病な心』という花言葉になっています。同じピンク色系でも色の雰囲気どおり、真逆の意味になっています。

## ◆今週の TOPICS <キャンパス美化推進マップについて>



左記は昨年策定した「キャンパス美化推進マップ」です。特に薄ピンクの「Tゾーン」は、本部や各学部の玄関前、言わば「顔」ともなる場所ですので優先的に除草やゴミ取りなど美化に努めるべき場所となります。次いで、敷地東側の県道沿い(濃い緑エリア)も歩行者等から特に目に付く場所ともなりますのでこちらも美化が必要です。

さらに、マップ上の「●」は、「文京町歴史探訪コース(※)」に指定された場所ですので、見学者が心地よく勧賞できるよう環境保全に努めましょう。

(※) <https://www.hirosaki-u.ac.jp/campus/course/monument.html>